



お お とり 大 鴻

平成 29 年 11 月 20 日

文責：校長 三代 俊也

附中の合唱はどのように創られる？

今年の青垣祭、3年生の劇・文化部の発表などどれも素晴らしかったが、やはり合唱は出色の出来で、どのクラス・学年の合唱も聴きごたえのある感動的な出来栄でした。合唱づくりの舞台裏を紹介します。



普段は音楽の授業を中心に練習、直前には昼休みや放課後もみっちり練習、時には朝練も。さらに、

- ①課題曲・自由曲の暗写テストをする
- ②下級生が3年生の合唱練習を見学する
- ③3年生が下級生に歌唱指導に出向く



- ④合唱コンクール中間発表会をする（順位をつける）
- ⑤学級通信で「あおる」、いや意欲付けをする
- ⑥全クラス黒板にお願いや決意が書かれる



（あるクラスの正面黒板）

- ⑦学校全体を完全燃焼モードに誘導する
- ⑧ほぼ全員マスクをして過ごすようになる

こうして、どのクラスも心が一つになり、練習したことを「平常心で（本番は練習のように、練習は本番のように）」すべて出し切ることができたのでした。私にはどのクラスも金賞でした。

大事なことは、この青垣祭の合唱練習をとことんやることで学級の間関係が深まり、強い絆が生まれ、さらに質の高い学級となるという認識をすべての教職員が共有していることです。

1 年生化石掘り、2 年生アジをさばく

11月7日、1年生が豊後大野市に出かけました。河岸段丘や堆積岩の観察、化石採集、原尻の滝や風連鍾乳洞の見学と現地で実際に見て触ってしっかり学習してきました。

みなさんは、原尻の滝が1万年前は200mほど下流にあったことを知っていますか。滝は動くのです。



緒方町の採石場で化石掘り



家で予習してきた技を披露

11月16日、2年生の調理実習が始まりました。講師は村田水産代表取締役社長の笠木広昭氏。丁寧にさばき方を指導していただきました。生徒は何とか3枚におろし、アジのかば焼き、アジのつみれ汁、骨せんべいを作り、大満足でした！

インターアクトクラブ設立

11月8日、本校のインターアクトクラブ設立式を行いました。このクラブは奉仕と国際理解に貢献する青少年の奉仕クラブです。部活動ではなく、月に2回ほど例会を持ちボランティア活動などを通して海外のクラブと交流したりして国際感覚も育成していきます。現在1・2年生22名が参加しています。活動は主に水曜日の放課後に行います。



12月の諸活動



- 12/2 サタスタ②（プログラミング）
- 12/5-7 1年職場体験
- 12/5-8 2年修学旅行（関東）
- 12/6-8 3年学年末考査
- 12/15-18 茶道教室
- 12/16 サタスタ③（カオス現象）
- 12/22 授業終了日